

新しい年もみなさんの命と暮らしを守るため全力でがんばります



ひららぎ哲也

給食費は小学校も中学校も幼稚園・保育園(こども園)も完全無料に！だれもが安心して子育てできる上越めざしてがんばります。

はしづめ法一

「ふるさとは母、ふるさとは命」
コウノトリが飛来する豊かな大地と基幹産業:農業を守ります。

上野こうえつ

病院と病床を減らす医療再編は許しません。誰もが安心して医療を受けられる上越市にします。

山本のぶこ

戦争する国づくりでなく、命と暮らしを守る政治へ。みなさんの声をまっすぐ生かす市政をめざしてがんばります。

59の議案等を採決して12月議会閉会 日本共産党議員団は45議案等に賛成 市民の暮らし壊す14議案に毅然と反対

12月議会最終日の12月18日、党議員団を代表して平良木議員が市民生活を壊すことにつながる14の議案に対する反対討論を行いました。その概要は次

の通りです。

反対討論を行います。
一般会計補正予算など6議案は、いずれも市長や議員など特別職の手当の増額に関する議案です。
賃上げはある程度進んでいると報道されていますが、市内に多い小規模事業所ではまだまだ不十分です。市民の暮らしの実情により深く寄り添うべき特別職は、安易な手当引き上げは慎むべきであることから、賛成できません。

病院事業設置条例の一部改正は、労災病院から一部の医療機能受入に伴う改正ですが、昨年9月

議会の討論で明らかにしたとおり、市が行うべきは、労災病院の閉院を前提にした同病院の機能受け入れではなく、労災病院を現在地で残すためのあらゆる方法による取組です。このように、すべきことをしない提案には反対いたします。

国保特別会計補正予算は、政府によって個人情報が一元的に収集され、国民の監視につながる危険な制度であるマイナンバー制度によるシステム整備に関係する補正です。マイナンバー制度を無批判にうけている予算は賛成できません。

次に、下水道条例の一部改正などの6議案は、いずれも料金や利用料の引き上げ議案です。

あらゆる物価があがり、市民生活が日に日においつめられている中、「せめて公共料金や市の施設の利用料は上げないでほしい」というのが市民の切実な願いです。市外の利用が多い観光施設はともかく、市民が頻繁に利用する施設の利用料を含めて、公共料金を上げる議案には賛成できません。以上、簡潔に反対理由を述べて、討論を終わります。

<連載「排外主義とは何か どう闘うか」は休みます>

日本共産党上越市議員団ニュース
No.893 2025年12月28日&2026年1月4日
連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
先 平良木哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))
(事務局長) 山本信子 090-4967-0367 (仲町2(高田区))
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

「しんぶん赤旗」日曜版12月28日号と1月4日号は合併号です。来週は配達がありません。あらかじめご承知ください。